

川畑満里子さん『キャンプ-2』（1月25日配信）

春に家族4人でキャンプに行きました。行ったのは富士山が見えるキャンプ場で、初めて行く所だったのでとてもワクワクしていました。

行ってみると目の前にどーんと富士山があって、富士山と空の様子がとてもきれいだったんです。

私たちがキャンプ場に着いたのは午後2時ごろで、空は雲一つない晴れでした。キャンプ場で富士山を見ながらお昼ご飯を食べました。やがて徐々に日が沈み、オレンジ色の夕焼けに染まった富士山が見られ、日が沈むと黒く浮かび上がる富士山の背景で、オレンジから青へと変化しながら空が徐々に暗くなっていくさまが本当にきれいでした。焚き火をしながら、そんな富士山の様子を眺めていました。

焚き火の火が消えると途端に寒くなりましたが、空は満天の星です。上の娘が、家の近くだと少ししか見えないけどここは星がいっぱい見えると喜んでいました。2日にわたって富士山の色々な姿を見ることができました。

でも、その時に失敗してしまったことがあるんです。キャンプ場に到着し、上の娘ははしゃいですぐに外に出て行ってしまい、下の1歳の娘を降ろそうと思ったら靴が片方しかありませんでした。車にはキャンプ道具が積んであったのでその中を探したり、テントや寝袋など車の積み荷を全部出して探したりしましたが靴が出てこなかったんです。キャンプ場周辺は何もないので、しょうがなく車で30分くらいのところにあった西松屋までわざわざ行き、靴を買う羽目になりました。家を出て車に乗せた時に履かせていた靴が片方脱げて車から落ちてしまい、そのまま置き去りにして出発してしまったんです。

最後の最後まで忘れ物には注意しないとイケないですね。